

事務事業評価シート

評価実施年度：平成29年度

上位の施策名称	施策Ⅱ-5-5 農山漁村の多面的機能の維持・発揮
---------	-----------------------------

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長	水産課 鈴木岳明	電話番号	0852-22-5311
----------	----------	------	--------------

事務事業の名称	水産多面的機能発揮対策事業		
目的	(1) 対象	漁業者等	
	(2) 意図	環境・生態系の維持・回復や安心して活動できる海域の確保など、漁業者等が行う水産業・漁村の多面的機能の発揮に資する地域の活動を支援する。	
事業概要	(1) 水産多面的機能発揮対策事業：漁業者等が行う水産の多面的機能を図るため、以下の活動項目を支援する。 ① 海の安全確保：国境・水域の監視等 ② 環境・生態系保全：水域の保全、水辺の保全等 (2) 水産多面的機能発揮対策市町村推進事業：上記多面的機能の発揮に資する活動を推進するため、技術的サポート等を実施する市町村に補助金を交付する。		

2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
1	指標名 活動組織数	目標値		13.0	13.0	13.0	13.0	組織
		取組目標値						
	式・定義 活動組織数	実績値	20.0	13.0				
		達成率	-	100.0	-	-	-	%
2	指標名	目標値						
		取組目標値						
	式・定義	実績値						
		達成率	-	-	-	-	-	%

3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費(b) (千円)	4,687	5,696
うち一般財源 (千円)	4,054	5,092

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	②改善策を実施した(実施予定、一部実施含む)
---------------------	------------------------

5. 評価時点での現状(客観的事実・データなどに基づいた現状)

平成25年度に島根県海面地域協議会および内水面等地域協議会を設立。構成員は県内市町、漁業系統団体、県であり、当課が事務局を担っている。当初は20の活動組織があったが、その後、組織統合が行われ、現在は13組織が活動を行っている。活動組織は県内各地で組織されており、広い範囲で各地域の実情に応じた水産業・漁村の多面的機能発揮のための活動が実施されている。
 また、活動が適正かつ効果的に進むよう、活動組織が所在する地元市町村、各地域協議会および県が連携して適宜指導・助言を行っている。

6. 成果があったこと(改善されたこと)

13の活動組織により、県下全域の広い範囲で漁業者等が実施する水産業・漁村が有する多面的機能の発揮に資する活動が行われた。一部の組織では、活動に併せて教育・学習の取組を行うことで、これらの機能への県民の理解を深めた。
 また、関係市町村等が適宜指導・助言を行うことで、それぞれの活動を円滑かつ効果的に実施できた。

7. まだ残っている課題(現状の何をどのように変更する必要があるのか)

①困っている「状況」

一部の活動組織で、計画どおりに活動が実施できなかった。

②困っている状況が発生している「原因」

時化等の悪天候の影響や、地元住民の参加も見込んでいた漂流・漂着物の処理(海浜清掃)については事前の周知不足により、計画どおりに実施できなかった。

③原因を解消するための「課題」

天気予報等の情報をもとに悪天候が予想される場合の柔軟な対応や、地元住民の参加も見込んでいる活動については事前の周知徹底が必要。

8. 今後の方向性(課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方)

計画的な事業実施が出来るよう活動組織に対して、関係する市町村等の関与を増やし、事業実施について指導・助言を行う。